

政策目標 1 子どもの笑顔があふれる街

重点課題 2 子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実

○ 施策の基本方針

未来を担う子どもたちが、健やかに夢や希望を持って育つ環境づくりを進めるため、札幌らしい学校教育や子どもの社会参加を積極的に進めるとともに、ひきこもりやニートの若者の社会的自立を支援する。また、子どもと家庭の相談窓口の充実や、不登校の子どもへの状況に応じた支援を行うほか、民間と積極的に連携して、子どもの育ちや学びを支える環境を整える。

○ 想定事業（案）

想定事業名	想定事業概要	所管部局
プレーパーク事業の推進	子どもが豊かに育つ権利を保障し、子どもの自主性、創造性、協調性を育むことを目的として、既存の公園などを活用しながら、規制を極力排除した子どもの遊び場「プレーパーク」事業を推進する。	子ども未来局 子ども育成部
一時保護所の定員拡充及び環境改善	一時保護所の定員数を拡充するとともに、生活空間や環境整備を行うことで、心理的ケアの充実や学習環境等の充実を図ります。	子ども未来局 児童福祉総合センター
施設を退所した子ども等への相談・就労支援	児童養護施設等に入所中で学校卒業を控えている児童や施設を退所した児童等に対し、社会的自立を図るために、「就労支援コーディネーター」を派遣するなど、きめ細やかな就労支援を行います。	子ども未来局 児童福祉総合センター
「スタディメイト」派遣事業の創設	児童養護施設入所中の児童に対し、その学習支援を行なうために、ボランティアを市内の大学や専門学校や地域等から募り、施設のニーズに合致した「スタディメイト」を派遣します。	子ども未来局 児童福祉総合センター
青少年科学館展示物整備事業	各展示物について、計画的な整備を行うことで、子どもたちの科学への関心をより一層高め、創造性豊かな青少年を育むための環境づくりを進めます。	教育委員会 生涯学習部
ひきこもりやニート等、困難を有する若者の社会的自立支援事業	ひきこもりやニートなど、困難を有する若者の社会的自立のため、中学・高校卒業者や高校中退者の就学・就労に向けた早期支援や、職場体験などの社会体験事業を行います。	教育委員会 生涯学習部
（仮称）心のサポーター配置モデル事業	不登校の子ども及び不登校の心配のある子どもへの対応として、本人や家庭、関係機関等に対する学校からの働きかけを強化するため、「心のサポーター」を全ての中学校に配置します。	教育委員会 学校教育部

政策目標 1 子どもの笑顔があふれる街

想定事業名	想定事業概要	所管部局
札幌市立中高一貫教育校の設置	生徒の個性を尊重した学びの場のさらなる充実のため、「北海道札幌開成高等学校」を全面改築のうえ、6年間の継続的な学び等を活かして、課題探究的な学習や体験的な学習などにじっくり取り組む、中高一貫教育校を設置します。	教育委員会 学校教育部

○ 想定成果指標（案）

No	想定成果指標名	現状値	年(度)	想定指標選定の考え方
1	子どもが、自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると思う人の割合	子ども 42.4% 大人 55.4%	21年度	子どもが自立した社会性のある大人へと成長するための環境に対する市民意識を示す指標
2	学校で好きな授業があるという子どもの割合	87.4%	22年度	子どもの学びの意欲に対する市民意識を示す指標
3	特別な配慮を要する子どもの支援体制が整っていると思う人の割合	27.3%	22年度	特別な配慮を要する子どもへの支援体制に対する市民意識を示す指標
4	不登校児童・生徒の出現率	1.23%	22年度	不登校に対する取組み状況を示す指標
5	進路決定及び最適な支援機関につながった困難を有する若者数	5,008人	22年度	困難を有する若者に対する取組み状況を示す指標